

平成 31 年 3 月 13 日
東京二十三区清掃一部事務組合

排ガス中のアスベスト濃度測定終了について

東京二十三区清掃一部事務組合では、東日本大震災により発生した宮城県女川町の災害廃棄物の焼却に伴い清掃工場の排ガス中のアスベスト濃度の測定を開始し、受入終了後も測定してきました。

平成 30 年度末までに煙突で延べ 698 回測定した結果、一時的にはいくつかの工場の排ガスからアスベストが検出されましたが、清掃工場の排ガス中のアスベスト濃度に基準はなく、最大でもアスベスト製品の製造などを行うアスベスト取扱施設の敷地境界に適用される基準値（10 本／ノルマル・リットル）よりも低い 1.9 本／ノルマル・リットルでした。また、これまで一度も検出されなかった工場も多く、平成 27 年 7 月以降はいずれの工場からも検出されていません。

以上のことから、排ガス中のアスベスト濃度の定期的な測定は平成 30 年度を以て終了します。

【担当】施設管理部 技術課
電話 03-6238-0765